

## アドプトフォレスト制度<企業による森づくり> の活動に対して大阪府より「感謝状」が贈呈されました

株式会社立花エレテック（本社：大阪市西区、代表取締役社長：布山尚伸）は、2019年より大阪府のアドプトフォレスト制度を利用して、「なごみの里」での里山保全活動に取り組んでおります。

この度、これまでの5年間の活動を評価いただき、2024年10月23日に大阪府より感謝状が贈呈されました。

今後も、環境保全活動を通して、社員、家族、近隣の皆様が自然と触れあうことのできる憩いの場づくりに取り組み、脱炭素社会の実現、持続可能な社会の実現を目指してまいります。



左：大阪府環境農林水産部みどり推進室森づくり課 課長 塩野雅典様  
右：株式会社立花エレテック 代表取締役社長 布山尚伸

### ■大阪府のアドプトフォレスト制度

森林環境の保全や地球温暖化防止、脱炭素社会の実現、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に寄与することを目的に、大阪府が森林所有者と企業・団体との仲人になり<企業による森づくり>を進める制度のことで、現在（2024年10月時点）40の企業・団体が森づくり活動に取り組んでいます。

（大阪府ホームページ）

<https://www.pref.osaka.lg.jp/0120040/midori/midori/g-10-adopt-forest.html>

### ■なごみの里

立花エレテックでは、創業100周年の周年事業の一環として、2019年8月より大阪府枚方市東部清掃工場の周辺自然緑地の保全活動に取り組んでいます。多くの人々に楽しんでもらえる里山を目指して社内公募により当該地域を『なごみの里』と名付け、荒廃していた竹林を社員によって整備しました。

2022年3月には125本の桜を植樹し、また、毎年4月に行う「タケノコ掘り」は、多くの社員と家族が参加する恒例行事となっています。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社立花エレテック 広報IR部

電話番号：06-6539-2718（受付時間9時～17時45分）